

令和3年度 決算認定

コロナ禍でも住民サービスは充実できたのか

町長から、条例の一部改正、補正予算、人事案件など26議案が提案され、全て原案のとおり可決しました。

そのうち、令和3年度の一般会計・特別会計など7会計決算については、決算特別委員会で集中的に審査した結果、全て認定しました。

一般質問は10議員が行い、様々な角度から町政全般をたどりました。

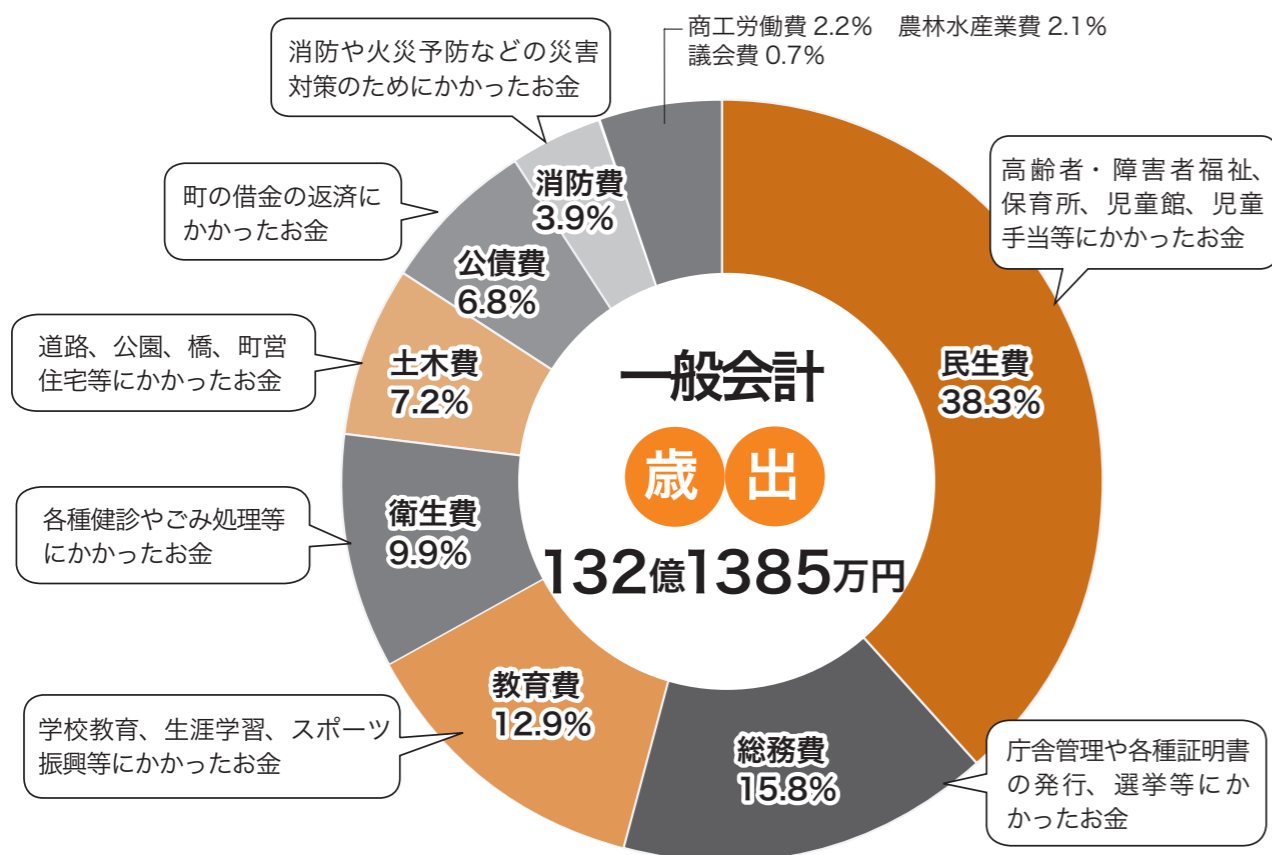
歳出
11.9%減

コロナ禍に伴う各種給付金の支援やワクチン接種の実施のほか、老朽化に伴う役場庁舎や社会体育館の大規模改修工事等があったものの、国民1人当たり10万円の特別定額給付金やプレミアム付商品券発行事業の終了等により、歳出総額は令和2年度に比べ11.9%減少しました。

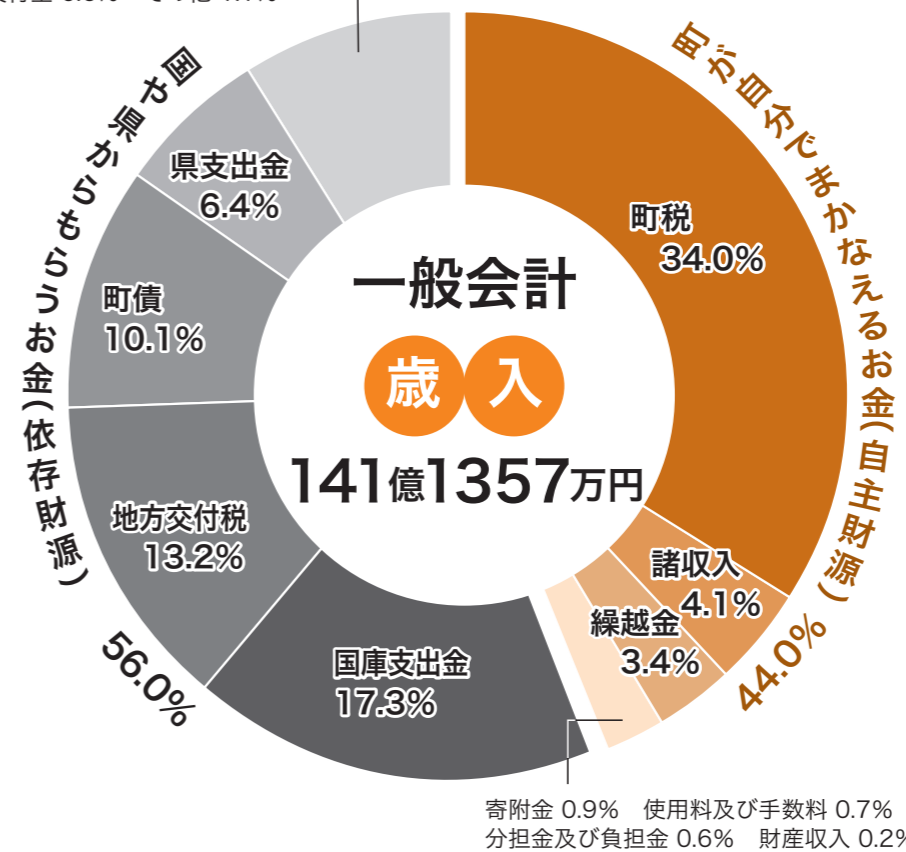
歳入
11.3%減

町税では法人町民税及び町たばこ税が増加したものの、個人町民税及び固定資産税が減少となり、町税全体ではわずかに減少となりました。また、国民1人当たり10万円の特別定額給付金の終了等による国庫支出金の大幅な減少等により、歳入総額は令和2年度に比べ11.3%減少しました。

金額や比率は端数処理をしているため合わない場合があります



地方消費税交付金 6.2% 地方譲与税 0.9%
地方特例交付金 0.6% その他 1.1%



令和3年度 一般会計決算の主な内訳 (※町民1人あたりに換算)

総務費 5万8027円 7万8362円 ダウン	民生費 14万914円 2万449円 アップ	衛生費 3万6483円 7428円 アップ	農林水産業費 7799円 150円 アップ	土木費 2万6457円 1520円 アップ
消防費 1万4322円 692円 アップ	教育費 4万7572円 9527円 アップ	公債費 2万5036円 292円 アップ	町民1人当たり 約37万円 使いました! <small>※令和2年度は約41万円でした。</small>	

令和4年3月末の人口(3万5956人)で計算しています。

特別会計・企業会計の決算額

会計名	歳入	歳出	差額	歳出の前年度比
国民健康保険 特別会計	36億5322万円	34億6844万円	1億8478万円	0.4% 減
後期高齢者医療 特別会計	3億4472万円	3億4361万円	111万円	3.2% 増
介護保険 特別会計	28億4023万円	25億6250万円	2億7773万円	0.8% 減
介護予防サービス事業 特別会計	305万円	305万円	0万円	10.6% 減
水道事業 会計	収入 6億7368万円	支出 7億9553万円	▲1億2185万円	12.4% 減
下水道事業 会計	収入 15億2626万円	支出 17億5060万円	▲2億2434万円	1.5% 減

こんな議案を審議しました

鋭く迫る！一般質問

追跡

委員会のついで

こんな議案を審議しました

鋭く迫る！一般質問

追跡

委員会のついで